

ハートコンサルタントは心も支える 経営コンサルタント 感じることも大切にしたい

ハートコンサルタント代表。2012年中小企業診断士登録。
(株)ニトリ、長岡京市商工会、アクセルコンサルティング(株)
を経て現職。占い師(占星術/タロット)としても活動中。



1 研究職志望から宝飾品販売員に

化学が好きで薬剤師になりたかったのですが、数学が苦手な断念。工業化学科に入り研究職を目指しました。店頭で販促のアルバイトを始めたところ、成績が良く、クレーム対応を褒められ入社勧誘を受けたことに気を良くし、接客業に関心を持つように。好きだった宝石の仕事に就こうと(株)ベリテに就職、社長や相談役の奥様がよく立ち寄る武蔵小山商店街の本店に配属されました当時110店舗超ありましたが、お二人は地域を大切にされ、商店街活動に熱心で、手伝いに駆り出され、地域の商売に触れました。後に診断士を知ったときにこの時の気持ちが甦り、資格を取って地元で根差す商売を支援する仕事がしたいと思いました。

2 シングルマザーの診断士

診断士を目指したきっかけは離婚です。就職後結婚退職し、10年間主婦を勤め、離婚で子供2人を連れ実家に戻り、歯科医院で働き半年たった頃、子供の養育のため資格を取ろうと思って書店に行き、そこで中小企業診断士を知りました。

2次試験を見て、楽しそう、受かりそうと思いましたが、財務など全くわからず簿記3級から始めました。

合格後実務補習に行った時、場違いなところに来てしまったと後悔しました。私はシングルマザーの歯科受付、周りは大企業や銀行で働く男性ばかり。しかも、実務補習に必要な休暇が取れず、歯科医院を退職し受講していました。先の見えない状況で、私は何をしているのか、と戸惑いました。電話で今の夫から「場違いじゃなく同じ立場になったんだよ」というようなことを言われ、できる限りのことを学ん

で帰ろうと思い直しました。

5日間の実務補習後、経営支援に関わりたくて会計事務所などに就職活動しましたが、シングルマザー、未経験を理由に断られ方針転換。そのようなことが不問の(株)ニトリに入社、教育研修部に配属され社内研修講師になりました。

診断士になって良かったことは、人と深く関わり、未来を築くお手伝いができることです。信頼関係を基にお客様の事業構想をイメージしたり共感したりして、数字やデータ、文章に変換するのはとても楽しいです。やりたかった地域事業所支援に携われ、シングルマザーでも機会が得られ、夫とは診断士の勉強で知り合い、診断協会などで交友関係も広がり、良いことばかりです。

3 モットーは話しやすくてわかりやすい

(株)ニトリでは北海道から兵庫まで出張して研修を行いました。再婚で京都に転居し、長岡京市商工会の経営支援員として従事。

商工会では会員様・上司・同僚に恵まれ、補助金や融資の経営計画書作成、創業支援、労働保険・共済、商店街振興や地域のお祭り、行政との連携など、診断士の基本的なことについて貴重な経験を積むことができました。この経験で、現場と経営者に合った支援の重要性を実感し、実行して頂ける実情に沿った提案ができるよう努めています。そのため、本音をお話し頂くことが肝要なので、信頼関係を築けるよう人間性を磨いています。

接客、コンサルティング、占いは似ています。様々な悩みの相談に際し、その解決にあたっては、提案後、行動

して頂くことが重要なのも共通するところです。行動して頂くには信頼されることが何よりも重要と思います。

事業復活支援金で200人以上の経営者様に接し、話しやすい、わかりやすいと喜んで頂けました。この自分らしさを大切にしたいです。

4 心も支える経営コンサルタント

今後は経営支援とは別で、心も含めた独自のコンサルティングをしたいと思っています。

商工会からアクセルコンサルティング(株)に転職し、補助金、セミナー等の他、事業再生支援にも携わりました。提案の実行速度と成果の具現化は比例的で、行動すれば改善して行くのに、厳しい方ほど動けない。経営者には孤独と重圧もついて回ります。経営に加え心の部分からサポートし、人生の応援をしたいと思うようになりました。

子供の頃から好きな占い。占いには、自分が事実をどう意味づけるかという内観の力があり、心のあり方が変わります。心理学に同様の考え「ナラティブ」があり、日本発達心理学会に入って学び始めました。



昨年、体調不良から個人事業主に。この体調不良も、診断士と占い両方好きなのも、障害を持つ息子がいることも、全部占星術で説明できちゃうのがすごいところ。

診断士×占いの新たなサービスで、心も支える経営支援を目指します。

(小林 康夫)